

○北杜市大泉町特産品育成施設条例

平成17年10月7日

条例第73号

北杜市大泉町特産品育成施設条例（平成16年北杜市条例第197号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 転作田及び遊休農地の有効利用と、立地条件に適合した作物導入及び特産品の育成進行により地域の活性化を図るため、北杜市大泉町特産品育成施設を設置する。

（名称及び位置）

第2条 名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
そば処いずみ	北杜市大泉町谷戸1995番地1
そば打ち体験館	北杜市大泉町谷戸1990番地

（管理）

第3条 北杜市大泉町特産品育成施設（以下「施設」という。）の管理は、市長が行う。

（職員）

第4条 施設に必要な職員を置くことができる。

（開業時間）

第5条 施設の開業時間は、次のとおりとする。

名称	開業時間
そば処いずみ	・4月から10月まで 午前11時から午後6時まで ・11月から3月まで 午前11時から午後5時まで
そば打ち体験館	午前10時から午後4時まで

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(休業日)

第6条 施設の休業日は、次のとおりとする。

名称	休業日
そば処いずみ	毎週水曜日
そば打ち体験館	

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要があると認めるときは、臨時に変更することができる。

(利用の許可)

第7条 施設を利用しようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも同様とする。

2 市長は、その利用が次の各号のいずれかに該当するときは、前項の許可を与えないことができる。

- (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 施設又は設備を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、施設の管理上支障があると認められるとき。

(利用の制限)

第8条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、許可した事項を変更し、又は許可を取り消し、若しくは利用の中止を命ずることができる。

- (1) 施設を利用する者（以下「利用者」という。）が許可を受けた利用の目的に違反したとき。
- (2) 利用者がこの条例又はこの条例に基づく規則若しくは市長の指示した事項に違反したとき。
- (3) 利用者が許可の申請書に偽りの記載をし、又は不正の手段によって許可を受けたとき。
- (4) 天災地変その他の避けることができない理由により必要があると認められるとき。
- (5) 公益上必要があると認められるとき。
- (6) 前各号に掲げる場合のほか、施設の管理上特に必要と認められるとき。

2 前項の規定により許可した事項を変更し、又は許可を取り消し、若しくは利用

の中止を命じた場合において利用者に損害が生じても、市長はその賠償の責めを負わないものとする。ただし、前項第6号に該当する場合は、この限りでない。

(使用料)

第9条 利用者は、市長に施設の利用に係る使用料（以下「使用料」という。）を納付しなければならない。

2 使用料の額は、別表のとおりとする。

(使用料の減免)

第10条 市長は、公益上必要があると認める場合は、使用料を減額し、又は免除することができる。

(使用料の不還付)

第11条 既納の使用料は、還付しない。ただし、利用者の責めに帰さない理由により利用することができないときは、この限りでない。

(指定管理者による管理)

第12条 施設の管理は、第3条の規定にかかわらず、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 前項の規定により施設の管理を指定管理者に行わせる場合は、指定管理者は、第5条の規定にかかわらず、市長の承認を得て開業時間を変更することができる。

3 第1項の規定により施設の管理を指定管理者に行わせる場合は、指定管理者は、第6条の規定にかかわらず、市長の承認を得て休業日を変更することができる。

4 第1項の規定により施設の管理を指定管理者に行わせる場合は、第7条及び第8条の規定中「市長」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

(指定管理者の業務の範囲)

第13条 指定管理者が行う業務の範囲は、次に掲げるものとする。

- (1) 施設及び施設の設備の運営並びに維持管理に関すること。
  - (2) 転作田及び遊休農地の有効利用に関すること。
  - (3) 特産品の育成、加工販売に関すること。
  - (4) 前3号に掲げるもののほか、施設の運営に関して市長が必要と認める業務
- (利用料金)

第14条 第12条第1項の規定により、施設の管理を指定管理者に行わせる場合は、第9条第1項の規定にかかわらず、利用者は、指定管理者に施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を支払わなければならない。

2 利用料金は、別表に掲げる額の範囲内で、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。この場合において、別表の規定中「使用料」とあるのは、「利用料金」と読み替えるものとする。

（利用料金の収入）

第15条 市長は、指定管理者に利用料金を当該指定管理者の収入として収受させるものとする。

（利用料金の減免）

第16条 指定管理者は、公益上必要があると認める場合は、あらかじめ、市長の承認を得て利用料金を減額し、又は免除することができる。

（利用料金の不還付）

第17条 既納の利用料金は、還付しない。ただし、利用者の責めに帰さない理由により利用することができないときは、この限りでない。

（委任）

第18条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成23年7月1日条例第17号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成26年3月10日条例第2号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月27日条例第2号）

この条例は、令和元年10月1日から施行する。

附 則（令和元年7月3日条例第2号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和3年12月21日条例第32号）

この条例は、令和４年４月１日から施行する。

別表（第９条関係）

施設名	単位	使用料	摘要
そば打ち体験館	1回	4,190円	1組 4人まで